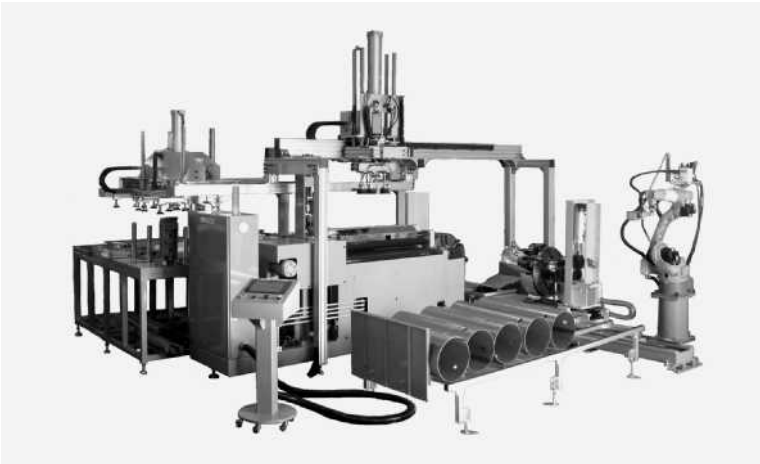


切断機・ベンダー・端末加工機

P
R



自動加工ラインを特注で製作・販売
(エスカディア提供)

曲げ加工において、
も、メーカー各社から
省力化、自動化ニーズ
にに応えた加工機の提案
がなされ、製造業の人
手不足への対応に貢献
している。
エスカディアは材料
の供給からロール成
形、溶接までの自動加
工ラインをオーダーメ
ードで設計・製造して
いる。自動加工ライン
は主力のロール成形機
に加え、工程間の搬送
装置、溶接ロボットな
どを組み合わせて提案
く。

また加工機の操作性
も重要視され、不慣れ
な作業者でも直感的に
分かるような画像操作
環境（GUI）が求め
られている。メーカー
の中には、視認性に優
れたタッチパネル式の
操作盤を採用するな
ど、使いやすい加工機
の開発に力を入れている。
設計から製作、組み
立て、据え付け、立ち
上げまでトータルで対
応。ガスタンクや自動
車向けを中心に引き合
いが増えている。

製造業の省力化、自
動化への取り組みとし
る。あるメーカーでは
て、切断機や曲げ加工
機メーカーでは、操作
性の向上やロボットと
の連携などを図り、現
場の生産性を支えてい
る。
切断加工では高速化
や高精度化、歩留まり
改善にも寄与してい

自動加工ライン特注対応 部品内製化で設計力強化

切断機やベンダー（曲げ加工機）、端末加工機は、パイプや板・棒材などを切る、曲げる、絞る、といった加工を施し、加工対象物（ワーク）を任意の形状に仕上げる各種機械。自動車をはじめ、工作機械、造船、建築、半導体、空調機器、ガス機器などの製造現場で活躍している。製造現場では人手不足が深刻化しており、省力化や自動化への対応が急がれる。この課題解決に加工機メーカー各社の技術力が発揮される。

ROLL BENDER
ロールベンダーはエスカディアの登録商標です。

頼りになるロール加工の凄いヤツ!

ウレタン汎用ロールの「SR」最強モデル

加圧電動3本ロール

端曲げタイプ

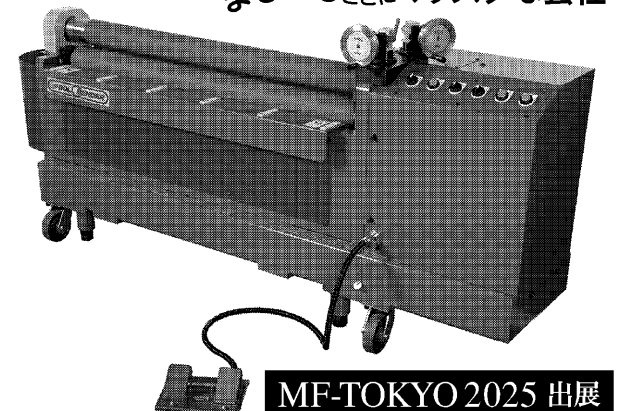
SRR-II シリーズ



ボトムロールを
個別に上下させることで
「端曲げ」を実現



サポーター開閉式で
製品の取り出しも容易



まるめることにマッスグな会社

MF-TOKYO 2025 出展

株式会社

エスカディア

〒520-3306 滋賀県甲賀市甲南町柑子2002番地34 ☎ 0748(86)1666 FAX 0748(86)1661

URL <https://www.scadia.jp>



ROLL BENDER
RB事業部

- 金属板金用ウレタンロールベンダー
ロールベンダーPAT. 製造販売
- ウレタン2本ロール ●ウレタン3本ロール
- その他ロール専用機設計製作

詳しくは弊社HPを
ご覧ください

エスカディア 検索

アナログの使いやすさ、デジタルの正確さ。
メジャーのストレスからついに解放!

丸パイプの両端を正確に45度で
カットできる「垂直ガイド」を
オプションで追加!

作業台一体型デジタル定寸ガイド
デジピタット!
B A S Y S

kankikai
菅機械産業株式会社

〒791-8042 愛媛県松山市南吉田町2278-1
TEL (089) 965-0665 FAX (089) 965-0651
ホームページ <https://www.kankikai.co.jp>
メールアドレス info@kankikai.co.jp

省力・自動化支える

京葉ベント

京葉ベントは自社開発のCNCパイプベンダー技術とロボットSier技術のノウハウを生かし、複数の加工工程を組み込んだ無人化システムや多工程パイプベンダーなどを提案し、省力化、省人化に貢献している。CNCパイプベンダーと協働ロボット、パイプ切断機などを組み合わせた自動パイプ加工システムも提供している。3次元測定器による曲げ加工データのフィードバックや、曲げ加工のシミュレーション機能の追加により、誰でも熟練工の仕事ができる。駆動源のACサーボ化と複数工程の自動化で、環境負荷の低減とコスト削減を実現している。

丸秀工機

丸秀工機はL形鋼（アングル）やC形鋼（チャンネル）の切断に特化した「ビームコースター」を発売した。切断にはプラズマを使用し、金型が不要で切り欠きや長穴加工にも対応している。パイプ切断機のパイオニアである同社が提案する同製品は、高価なレーザー切断機に代わる3次元（3D）切断機として中小企業を中心に口コミで広がり、多くのユーザーから高い評価を受けている。ソフトウェアも溶断のノウハウを生かし、専門知識のない人でも簡単にデータを作成可能にしている。

エスカディア

エスカディアは加圧電動端曲げタイプの3本ロールベンダー「SRRII」シリーズを販売している。優れた操作性、生産性、端曲げ性能を兼ね備える。

「ボトムロール昇降式」を採用し、2本のボトムロールを個別に昇降させることで端曲げが可能。昇降操作はギヤードモーターを活用し、デジタルポジションインジケータ付きのハンドルで、事前に設定した位置に精度良く停止する。繰り返し停止精度は ± 0.01 と高精度を実現した。製品の取り出し時はサポーターをエアシリンダーで解放することで、量産製品の加工にも力を発揮する。

菅機械産業

菅機械産業のデジタル定寸ガイド「デジタルタット」は、切断加工時のスケールで測りづらい材料の寸法出しを、デジタル表示の定寸機構をスライドさせるといったシンプルな操作性で実現した。既設の切断機に取り付けるだけで、簡単操作で切断加工精度と作業効率が向上する。

丸パイプの両端を45度に切断する作業を容易にする「垂直ガイド」をオプションで追加した。45度で切断した先端を、ガイドにある縦の溝に固定することで丸パイプのねじれを防ぎ、もう一方の先端を正確に切断できる仕組み。

NEW 新技術 形鋼加工を極めるニューオプション プラズマ切断機 ビームコースター HID-250BC

形鋼切断に最適なパートナー。



〒136-0073 東京都江東区北砂2-15-33
TEL: 03-3644-1256 FAX: 03-3644-9650 URL: <http://www.maruhide.co.jp>

株式会社 丸秀工機

機械メーカーが手がける ロボットSier事業

SDGs対応

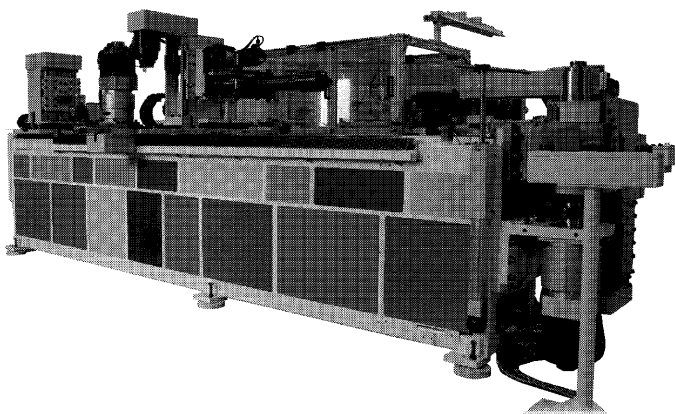
CNC
パイプベンダー

IT技術をパイプ曲げ加工技術の周辺機器にいち早く取り入れ、ユーザーニーズに応え、常に先駆けた技術開発に取り組んでいます。

パイプベンダーの前後工程に複数の加工工程を組み込んだ「無人化システム」や「多工程パイプベンダー」において、独自の技術(特許・国内・国外)と、数多くの実績を有しているベンダーメーカーです。

「パイプ自動加工システム」

- ロボットシステムインテグレーターとしての技術を活かし、パイプベンダーと協働ロボット、パイプ切断機を組み合わせた自動加工システムです。
- サーボ駆動の装置と工程の自動化により、環境負荷の低減とコスト削減を実現しています。



KBK 京葉ベンド株式会社

本社: 〒272-0032 千葉県市川市大洲4-7-12
TEL: 047-377-1521代 FAX: 047-377-1522
E-mail: kbk@keiyo-bend.co.jp URL: <http://www.keiyo-bend.co.jp>

